

GKP下水道を未来につなげる会 in京都大学（2024年1月15日）

GKP下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和6年1月15日に京都大学下水道工学講座にて出前講座を行いました。藤原拓教授の全面協力を頂き、京都大学での同イベントは7回目の開催となりました。

学部3、4回生29名が参加し、下水道業界によるSDG s の目標達成への貢献について、グループワークを行い、学生同士で活発な議論が行われていました。

[実施概要]

講座名：下水道工学特別演習内での下水道事業及び業界の紹介

日時：2024年1月15日（月） 8時45分～10時15分

場所：京都大学 吉田キャンパス 総合研究4号館共通3

対象：京都大学工学部3回生 29名

実施内容：GKP未来会の紹介、グループワーク・発表（下水処理場の新設計画）

参加団体：京都市、クリアウォーターOSAKA、日水コン、西原環境、メタウォーター、神鋼環境ソリューション



▲社会人としての経験を伝えました



▲議論に熱が入る！



▲各班、素晴らしい発表でした

（藤原教授の講評）

学生にとっては、実際に下水道の現場で活躍している方との交流が出来たことが貴重な経験になった。グループワークでは、様々な視点から意見が出た。下水道工学で学ぶ知識を使った意見から、それ以外の知識を活用した意見まで、幅広く多様な意見を、学生自身が主体的に出せたことが非常に良かったと思う。また、社会課題の解決は決まった答えがないということも、今回学生は身をもって経験できたことも有意義であった。